

麒麟のまち観光局 主たる取組み項目一覧表 (2020/11)

< POINT >
 ・業務領域 ⇒ 販路とプロモーション
 ・WEB戦略 ⇒ スピード と 主体性
 ・連携 ⇒ 広域 ・ マイクロツーリズム

©麒麟のまち観光局

観光資源	ターゲット・セグメント	受入環境整備	売り方	売り先	販促・プロモーション
麒麟のまち観光局 (地域連携DMO) 領域					
<p>観光戦略会議 (鳥取市・6町) 100の体験コンテンツ造成 (地域とのコミュニケーション)</p> <p>農泊推進事業 1市6町 各2メニュー造成</p> <p>食×プロジェクト</p> <p>体験 農泊</p> <p>古民家活用</p> <p>関西観光本部 プラスONETRIP 素材開発</p> <p>夜間・早朝 活用事業</p> <p>Odyssey JAPAN 9スポット素材 9観光コース 開発</p> <p>クラウドファンディング</p> <p>売ることを意識</p> <p>観光資源の販売コンテンツ化 コンテンツ組み合わせツアー化</p>	<p>国内 (FIT 80% グループ20%)</p> <p>関西圏 ・目的特化型旅行商品</p> <p>首都圏 ・ワーケーションコンテンツ ・目的特化型旅行商品 「麒麟のまち」圏域及び周辺 ・近短観光コンテンツ</p> <hr/> <p>インバウンド (FIT 70% グループ30%)</p> <p>台湾・香港 ゲートウェイ (関西・米子・広島・岡山) ・目的特化型旅行商品 ・ファン (リピート)</p> <p>欧米豪 ゲートウェイ (関西・成田・東京) ・目的特化型旅行商品 ・ファン (リピート)</p> <p>関西滞在者ALL ゲートウェイ (関西・成田・東京) ・日帰り、ショートトリップ</p> <p>↓ 細分化</p> <p>セグメントごとに 旅程作成</p> <p>周遊ルート開発</p> <p>延期</p>	<p>Wi-Fi整備</p> <p>世界水準のDMO 形成促進事業 ⇒ 人材育成</p> <p>山林アクティビティ 造成事業 ⇒ 人材育成</p> <p>多言語対応</p> <p>公衆トイレの洋式化</p> <p>鳥の演劇祭 & 豊岡演劇祭 連携バスツアー</p> <p>満足度の高い 地域おこし協力隊を活用した</p> <p>観光案内所 ツアーデスク インバウンド人材育成</p>	<p>麒麟のまち観光局 (地域連携DMO) 実施検討領域</p> <p>アンビュール販売整備 随時コンテンツアップ (鳥取市・香美町・新温泉町・岩美町・智頭町・八頭町・若桜町)</p> <p>ワーケーション 新温泉町 (誘客多角化) 20人 X 10回 問題解決型 新温泉町 モニターツアー</p> <p>働く女性向けワーケーション 鳥取市/八頭町 今後圏域全体の展開を計画 空港利用促進懇話会 @1万円 遊び放題志向</p> <p>海の京都DMO X 豊岡イノベーション X 麒麟のまち観光局 連携事業 検討中 (山陰イノベーション協議会 X 観光庁 共同連携事業の検討) (鳥取市・香美町・新温泉町・岩美町)</p> <p>麒麟のまち観光局 (地域連携DMO) 実施検討領域</p> <p>SAVOR JAPAN 関西観光本部 プラスONEトリップ 海の山陰海岸 (海岸美と恵み) プロモーション 2021年6月 (予定) (鳥取市・香美町・新温泉町・岩美町)</p> <p>ANA 山陰イノベーション機構 Stay like a Local Japanese LIFE と モデルルート 4コース 2020年12月 (予定) (鳥取市・八頭町) 今後 拡大検討中</p> <p>Odyssey JAPAN 全日空 ⇒ Expedia / Trip Adviser Viator ⇒ HIS / ミキツアーリスト 販路拡大 (鳥取市・智頭町・八頭町・岩美町 今後 若桜町・香美町・新温泉町 拡大依頼中)</p> <p>クラウドファンディング WonderFLY (ANAマイルを活用した地域活性化) 取り組み中 鳥取銀行 / 但馬銀行</p> <p>観光需要回復応援イベント FM鳥取 & FM山陰合同観光プロモーション</p>	<p>順次掲載開始</p> <p>11月~3月 3月 (予定)</p> <p>2021年5月以降 (予定)</p> <p>山陰海岸シオパーク推進協議会</p> <p>検討中</p> <p>2021年6月 (予定)</p> <p>2020年12月 (予定)</p> <p>今後 拡大検討中</p> <p>取り組み中</p> <p>鳥取市に提案</p>	
マネジメント	<p>麒麟のまち観光局マーケティング ⇒ KPIとマーケティングデータ 見直しと アンケートによるデータ取得検討</p> <p>鳥取市観光販売戦略 + アクションプラン提言 ⇒ 圏域1市6町 観光販売戦略 + アクションプラン提言</p> <p>圏域全体のWEB戦略立案 ⇒ 各観光協会のWEB HPの今後の方向性 立案</p>				

 公益事業負担金 (1市6町)
 補助金 (国)
 鳥取県 (市) ・一部 兵庫県
 自主財源 その他

法人名:一般社団法人麒麟のまち観光局
登録区分名:地域連携DMO(重点支援DMO)

アイディアが降り立つまち『麒麟のまち』

【区域】鳥取県鳥取市、岩美町、智頭町、若桜町、八頭町、
 兵庫県新温泉町、香美町

【設立日】平成30年1月15日

【登録日】平成30年3月30日

【代表者】理事長 宮崎 正彦

【マーケティング責任者(CMO)】 マーケティングアナリスト 高橋 良平

【財務責任者(CFO)】 事務局次長 須田 耕平

【職員数】9人(常勤3人(正職員2人、出向等1人)、非常勤6人)

【連携する主な事業者】(会員309社)
 観光協会(1市6町)、経済団体(鳥取商工会議所、鳥取県東部7商工会)、
 金融機関(鳥取銀行、但馬銀行)、
 宿泊(鳥取温泉旅館ホテル組合、JTB協定旅館ホテル連盟)、
 交通(若桜鉄道、智頭急行、日本交通、日ノ丸自動車、全但バス)、
 報道(新日本海新聞社、日本海ケーブルネットワーク)、旅行業(農協観光)、
 観光施設(鳥取砂丘砂の美術館、鳥取砂丘ビジターセンター)、飲食(ひよこカンパニー)、
 コンサルティング(ANA総合研究所)、広告(VZONE)、商工業(山陰酸素グループ) ほか

マーケティング・マネジメントする区域

【主な観光資源】
 鳥取砂丘
 山陰海岸ジオパーク
 砂丘アクティビティ
 マリンスポーツ
 海水浴場(浜坂ほか)
 スキー場(ハチ北ほか)
 温泉(湯村温泉ほか)
 神話(因幡の白兔)
 食(但馬牛、松葉ガニほか)
 日本遺産(麒麟獅子、北前船ほか)



令和2年度公益事業

【マーケティング事業】**コロナ禍の影響により事業内容を見直し**
 (当初) 位置情報データを購入し、観光客動態を分析
 (見直し後) 圏域観光販売戦略策定、デジタルマーケティング、
 自動集計センサーによる入込予測データ集計分析

【ツアーデスク開設事業】**コロナ禍の影響により事業内容を見直し**
 (当初) インバウンド向けツアーデスク開設(鳥取駅周辺)
 (見直し後) インバウンド回復の予測が立たない中、
 事業を延期し負担金は全額返還

【コンテンツ販売環境整備事業】**With・アフターコロナ対策**
 (臨時補正) 1市6町連携のもと、OTA(アソビュー!)に掲載する
 体験コンテンツ100件を整備
 (10末時点抽出数172プラン)

合意形成の仕組み

【該当する登録要件】①・②

【概要】

- ①行政、観光協会、商工会議所、商工会、金融、交通、宿泊、体験などの代表者で理事会を構成。
- ②行政の首長を一般社団法人麒麟のまち観光局顧問として委嘱。定期的に開催されるトップ会議「麒麟のまち創生戦略会議」でDMOの取り組みや戦略を協議。

法人のこれまでの活動実績

【情報発信・プロモーション】

インナーブランディング「麒麟のまち」、羽田-鳥取訪日外国人旅行者誘客、Webサイトリニューアル、台湾向けPV制作・発信、日本遺産プロモーション、農泊プロモーション、「S AVOR JAPAN」プロモーション

【観光資源の磨き上げ】

砂丘~城崎温泉二次交通実証実験、鳥取-豊岡高速バス社会実験、インバウンド対応セミナー、多言語対応通訳機販売、キャッシュレスセミナー、日本遺産案内看板等設置、農泊事業者向けセミナー

【受入環境の整備】

観光列車・貸切クルーズブラッシュアップ、最先端観光コンテンツインキュベーター事業、コンテンツプロデューサー設置、日本遺産推進、農泊推進、食のブラッシュアップ、先端技術活用コンテンツ

戦略

見直し策定中

【主なターゲット】

- ・情報リテラシーの高い層(国内旅行者)
- ・訪日外国人(香港・台湾・欧米豪)

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】

- ・OTA販売を意識した個人旅行(主として関西・首都圏)
- ・目的・趣味に沿ったコンテンツ(アクティビティ等)の充実、コンテンツに応じたセグメントの細分化
- ・首都圏企業をターゲットとしたワーケーションプログラム
- ・麒麟のまち圏域の強みである「食文化」「自然体験」希望上位国をターゲットに設定
- ・主として関西圏に滞在する訪日リピーターの日帰り、ショートトリップ
- ・東京を主に起点としつつも、圏域内のみならず、山陰・瀬戸内海圏域の周遊を志向する訪日リピーター、航空会社・山陰インバウンド機構との連携に軸に置き、マーケティングからコンテンツ開発、プロモーションと一体となる取組による誘客

観光関連事業者と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

- ・「麒麟のまち」共通ロゴ使用による地域の一体感醸成
- ・「情報交流サロン」開催による戦略共有
- ・「農泊」「日本遺産」などの戦略とDMO戦略の共有
- ・行政・経済団体・観光協会が実施する「鳥取市観光大学」のエリア拡大
- ・行政・観光協会と一体でOTA販売環境整備
- ・日本郵便との観光に関する包括連携協定締結

KPI(実績・目標)

※()内は訪日外国人旅行者に関する数値

項目		2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度	2019 (R1) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
旅行消費額(円)	目標	29,000	30,000	31,500	33,000	()	()
	実績	(-)	(-)	(35,000)	(30,000)	()	()
延べ宿泊者数(人)	目標	28,414	28,516	28,925	()	()	()
	実績	(-)	(42,000)	()	()	()	()
来訪者満足度(%)	目標	260,600	265,800	271,000	159,000	()	()
	実績	(17,800)	(21,000)	(24,000)	(3,000)	()	()
リピーター率(%)	目標	378,590	352,334	379,426	()	()	()
	実績	(20,356)	(24,892)	(29,096)	()	()	()
目標	目標	70.0	70.0	75.0	75.0	()	()
	実績	()	()	()	()	()	()
目標	目標	61.5	72.8	72.2	()	()	()
	実績	()	()	()	()	()	()
目標	目標	75.0	75.0	80.0	80.0	()	()
	実績	()	()	()	()	()	()
目標	目標	77.0	78.2	78.6	()	()	()
	実績	()	()	()	()	()	()

見直し策定中

活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

【総収入】79,421千円 ※R1年決算
 (運営負担金25,000千円、会費1,700千円、事業収入49,921千円)
 ・収益事業(旅行業、コンサルティング等) 11,014千円
 ・受託事業収入(官民) 37,207千円

【総支出】77,705千円 ※R1年決算
 (一般管理費35,161千円、事業費42,544千円)

【自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針】
 観光事業者からの広告・協賛収入、WEBでの商品販売手数料収入、旅行業、商品企画料、観光コンサルタント業務などの収益事業の取組、基金による経営安定化

2021年度 DMO負担金（市町別の運営負担金・公益事業負担金比較表）

（単位：円）

自治体名	2021 DMO公的負担金（当初）			2020 DMO公的負担金（当初）			対前年比較				
	運営負担金(会費)	公益事業負担金	計	運営負担金(会費)	公益事業負担金	計	運営負担金(会費)	公益事業負担金	計		
鳥取市	25,000,000	ツアーデスク開設	0	32,920,000	25,000,000	ツアーデスク開設※	3,998,000	0	ツアーデスク開設	▲ 3,998,000	▲ 76,000
		マーケティング分析	0			マーケティング分析	3,998,000		マーケティング分析	▲ 3,998,000	
		【新】プロモーション（OTA）	7,920,000			【新】プロモーション（OTA）	0		【新】プロモーション（OTA）	7,920,000	
		小計	7,920,000			小計	7,996,000		小計	▲ 76,000	
岩美町	750,000	ツアーデスク開設	0	1,080,000	750,000	ツアーデスク開設※	167,000	0	ツアーデスク開設	▲ 167,000	▲ 4,000
		マーケティング分析	0			マーケティング分析	167,000		マーケティング分析	▲ 167,000	
		【新】プロモーション（OTA）	330,000			【新】プロモーション（OTA）	0		【新】プロモーション（OTA）	330,000	
		小計	330,000			小計	334,000		小計	▲ 4,000	
智頭町	750,000	ツアーデスク開設	0	1,080,000	750,000	ツアーデスク開設※	167,000	0	ツアーデスク開設	▲ 167,000	▲ 4,000
		マーケティング分析	0			マーケティング分析	167,000		マーケティング分析	▲ 167,000	
		【新】プロモーション（OTA）	330,000			【新】プロモーション（OTA）	0		【新】プロモーション（OTA）	330,000	
		小計	330,000			小計	334,000		小計	▲ 4,000	
若桜町	750,000	ツアーデスク開設	0	1,080,000	750,000	ツアーデスク開設※	167,000	0	ツアーデスク開設	▲ 167,000	▲ 4,000
		マーケティング分析	0			マーケティング分析	167,000		マーケティング分析	▲ 167,000	
		【新】プロモーション（OTA）	330,000			【新】プロモーション（OTA）	0		【新】プロモーション（OTA）	330,000	
		小計	330,000			小計	334,000		小計	▲ 4,000	
八頭町	750,000	ツアーデスク開設	0	1,080,000	750,000	ツアーデスク開設※	167,000	0	ツアーデスク開設	▲ 167,000	▲ 4,000
		マーケティング分析	0			マーケティング分析	167,000		マーケティング分析	▲ 167,000	
		【新】プロモーション（OTA）	330,000			【新】プロモーション（OTA）	0		【新】プロモーション（OTA）	330,000	
		小計	330,000			小計	334,000		小計	▲ 4,000	
新温泉町	750,000	ツアーデスク開設	0	1,080,000	750,000	ツアーデスク開設※	167,000	0	ツアーデスク開設	▲ 167,000	▲ 4,000
		マーケティング分析	0			マーケティング分析	167,000		マーケティング分析	▲ 167,000	
		【新】プロモーション（OTA）	330,000			【新】プロモーション（OTA）	0		【新】プロモーション（OTA）	330,000	
		小計	330,000			小計	334,000		小計	▲ 4,000	
香美町	750,000	ツアーデスク開設	0	1,080,000	750,000	ツアーデスク開設※	167,000	0	ツアーデスク開設	▲ 167,000	▲ 4,000
		マーケティング分析	0			マーケティング分析	167,000		マーケティング分析	▲ 167,000	
		【新】プロモーション（OTA）	330,000			【新】プロモーション（OTA）	0		【新】プロモーション（OTA）	330,000	
		小計	330,000			小計	334,000		小計	▲ 4,000	
合計	29,500,000	【新】ツアーデスク開設	0	39,400,000	29,500,000	ツアーデスク開設※	5,000,000	0	ツアーデスク開設	▲ 4,666,000	▲ 100,000
		【継】マーケティング分析	0			マーケティング分析	5,000,000		マーケティング分析	▲ 5,000,000	
		【新】プロモーション（OTA）	9,900,000			【新】プロモーション（OTA）	0		【新】プロモーション（OTA）	9,900,000	
		合計	9,900,000			合計	10,000,000		合計	234,000	

※ツアーデスク開設事業については、インバウンド需要の低迷及び新型コロナウイルス感染拡大に伴う接触機会の在り方を見直すため、2020年度事業は見送りとする。

なお、ツアーデスク開設に係る公益事業負担金については、全額返納・戻入とする。

【参考】一般社団法人麒麟のまち観光局収支状況（単位：千円）

	2018実績	2019実績	2020見込
運営負担金	29,500,000	29,500,000	29,500,000
管理費	34,092,362	35,161,358	34,536,000
収支	▲ 4,592,362	▲ 5,661,358	▲ 5,036,000
事業収入	40,277,960	49,921,495	51,039,000
事業支出	36,383,373	42,543,955	44,518,000
収支	3,894,587	7,377,540	6,521,000
収支合計	▲ 697,775	1,716,182	1,485,000
法人税等	81,000	81,000	81,000
消費税課税額	0	0	1,360,000
正味財産増加額	▲ 778,775	1,635,182	44,000

2021負担金概要

項目	金額	内容
運営負担金（会費）	29,500,000	麒麟のまち観光局管理費（人件費・物件費）に充当：約85% ・人件費：プロモーション専門人材、マネジメント専門人材、マーケティング専門人材、スタッフ1名 ・事務所費、固定費
公益事業負担金	9,900,000	プロモーション事業費（OTAでの販売促進）：2020年度事業で造成した体験コンテンツの販売促進 ・メルマガ、バナー掲載 ・販売促進クーポン ・専用ランディングページ制作

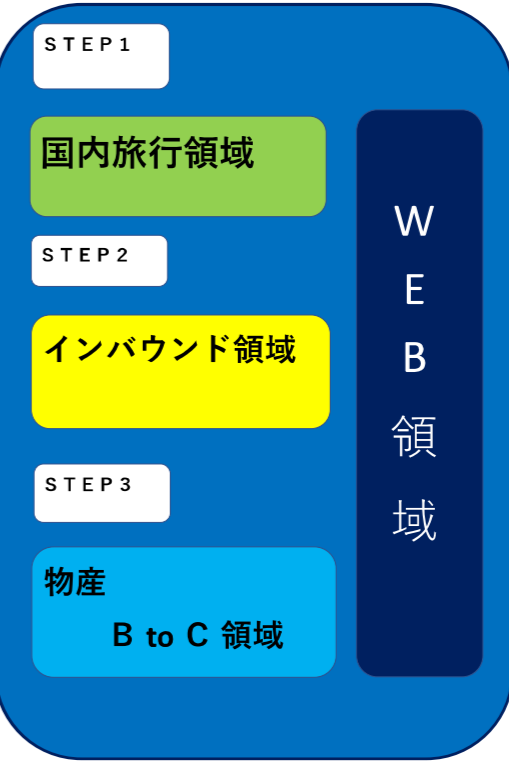


観光販売戦略 と 業務連携のイメージ (2021年に向けて)

観光販売戦略立案 領域

麒麟のまち Kirinomachi	国内旅行	インフラ整備 (基盤構築)			資源		情報発信			販売	プロモーション	備考
		交通関連	人材	その他	コンテンツ (開発・磨き上げ)	商品化	旅マエ	旅ナカ	旅アト			
個人旅行	国内旅行						B to C					
	外国人旅行者 (インバウンド)						B to B				B to B	
団体旅行	国内旅行						B to C					
	外国人旅行者 (インバウンド)						B to B				B to B	
物産	国内旅行						B to C					
	外国人旅行者 (インバウンド)						B to B				B to B	
事業者向け												

業務連携領域



対象行政

- 鳥取市
- 八頭町
- 若桜町
- 智頭町
- 岩美町
- 新温泉町
- 香美町

対象組織

- 各観光協会
- 麒麟のまち観光局

連携対象業務 と 連携項目

<連携対象業務>	<連携すべき項目>
情報発信	観光販売戦略
販売	WEBサイト
プロモーション	KPI
	マーケティングデータ

整理すべき課題

- 予算
- 体制
- 役割
- 鳥取市観光コンベンション
- 各観光協会
- 麒麟のまち観光局

<タイムライン>
 観光担当課長会 (10月21日) ⇒ 企画担当会議 (11月4日) ⇒ 各観光課長と個別論議 ⇒ 麒麟のまち創生戦略会議 (11月16日) ⇒ 方向性判断 (年内)